

# 秋田県における基本計画の概要

## 計画のポイント

電子部品・デバイス関連産業の集積、産学で設立した技術研究組合による複合材料の低コスト成形技術の開発、国内有数のリサイクル拠点、早い時期からの自動車産業の集積といった状況を踏まえ、航空機や自動車の成長ものづくり分野、航空機や自動車部品のリユースによる成長ものづくり分野、電子部品・デバイス関連産業の成長ものづくり分野において設備投資支援等による事業環境の整備や販路開拓の強化等を実施し、更なる産業振興を目指す。

## 促進区域

秋田県の一部市町村を除く全域（秋田市、能代市、横手市、大館市、男鹿市、湯沢市、鹿角市、由利本荘市、湯上市、大仙市、北秋田市、にかほ市、仙北市、小坂町、上小阿仁村、藤里町、三種町、八峰町、五城目町、井川町、美郷町、羽後町 22市町村）

## 経済的効果の目標

製造品出荷額等が76億円増加する地域経済牽引事業を創出し、その事業による付加価値創出額が32億円増加することを旨とする。

## 地域経済牽引事業の承認要件

【要件1：地域の特性を活用すること（①～⑤のいずれか）】

- ① 県中央部、県南部地域の電子部品デバイス関連産業の集積を活用した航空機や自動車の成長ものづくり分野
- ② 秋田大学の革新的低コスト複合材料成形技術を活用した航空機や自動車の成長ものづくり分野
- ③ 鉱山・木材産業で培われたリサイクルと大型機械加工の技術を活用した航空機や自動車部品のリユースによる成長ものづくり分野
- ④ 輸送用機械器具関連産業の集積を活用した航空機や自動車の成長ものづくり分野
- ⑤ 県中央部、県南部地域の電子部品・デバイス関連産業の集積を活用した電子部品・デバイス関連産業の成長ものづくり分野

【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：29,400千円超

【要件3：いずれかかの経済的効果が見込まれること】

- 取引額：70,500千円増加 ● 雇用者数：3人増加
- 売上げ：70,500千円増加 ● 雇用者給与等支給額：10%増加

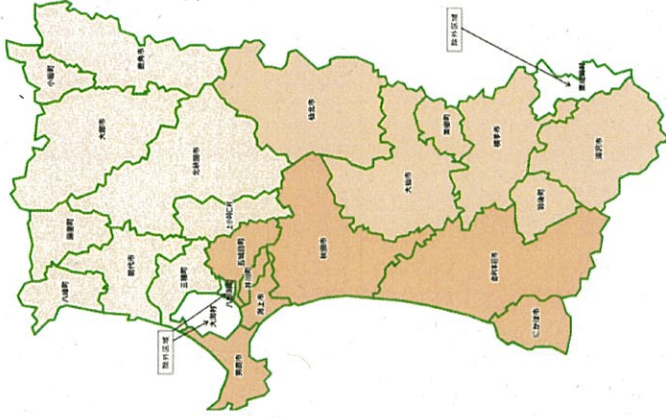
## 制度・事業環境の整備

- ・不動産取得税、固定資産税の減免措置の創設
- ・地方創生に関連する事業の設備投資に対する支援、県産業技術センターで保有している情報の公開、事業承継の推進、事業者からの事業環境整備の提案への対応

## 地域経済牽引支援機関

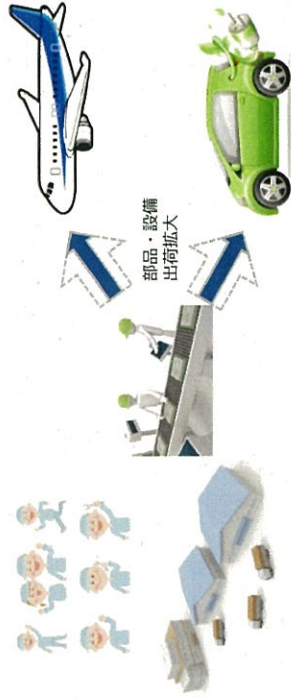
秋田県産業技術センター、秋田県立大学、秋田大学、（公財）あきた企業活性化センター、地方銀行

## 《促進区域図》



- なお、以下の地域は除外
- ・保安林及び国有林
  - ・自然公園区域
  - ・秋田県自然環境保全地域
  - ・生物多様性の観点から重要な度の高い湿地及び特定植物群落
  - ・鳥獣保護区（にかほ市の一部区域は除外しない）

## 《計画の狙いイメージ》



## 計画期間

計画同意の日から平成34年度末日まで